2013 年7月 30 日
東経連ビジネスセンター

PRESS RELEASE

インターフードジャパン 2013 における
東経連ビジネスセンター「東北の逸品」ブース出展について

東経連ビジネスセンターでは、同センターが推進する復興支援プロジェクト『買おう！東北』運動の一環として、東京ビックサイトで開催される日本最大級の外食産業専門展示会「インターフードジャパン 2013（8/5～7）」に「東経連ビジネスセンター『東北の逸品』」ブースを出展することといたしました。

同ブースでは、下記５企業による出展のほか、昨年 10 月にプレスリリースした、全国のバイヤーと東北のメーカーとのマッチングサイト「東北いいネット」を出展し、全国のバイヤーの皆さまに登録を呼び掛けてまいります。

※一般社団法人東北経済連合会が平成２３年４月に設立した東北地域の産学連携等の支援や、企業のマーケティング、知的財産等の事業化支援を行う支援センターです。

記

■インターフードジャパン 2013「東経連ビジネスセンター『東北の逸品』」ブース
◇会　　期：2013 年８月５日（月）～８月７日（水）
◇場　　所：東京ビックサイト　東ホール（〒135-0063 東京都江東区有明 3-21-1）
◇出展企業：

企業名	特長点
㈱ディメール（青森県八戸市）	津波による被災を受け、再生中。主力製品のサバを用いた冷燻サバ寿司等、特徴ある製品を開発・販売。
太子食品工業㈱（青森県三戸市）	日本で初めて遺伝子組み換え大豆不使用宣言をする等、安全安心に取り組む。納豆を主力製品に豆腐、豆乳、湯葉等、大豆製品を製造販売。
㈱四季菜（秋田県秋田市）	東経連ビジネスセンターの支援を受け、あきたこまちの米粉、自然農法で育った自家菜園の完熟果実で作った新商品『淡雪ころん』を開発・販売。
(有)半澤鶏卵（山形県天童市）	鶏卵取扱企業。燻製ゆで卵『スモっち』や廃棄していた親鳥を有効活用した新製品チキンカルパス、チキンジャーキーを開発・販売。
㈱ダイチ（宮城県栗原市）	14 種類のハーブをブレンドした飼料を与え、融点 23．9 度の漢方和牛を飼育販売。口の中でとろける食感が特徴。

以　上

■リリースに関するお問い合わせ先

東経連ビジネスセンター　野口、西山
〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-9-10 セントレ東北 11 階
（一般社団法人　東北経済連合会　事務局内）
Tel. 022-225-8561　Fax. 022-262-7055　http://tokeiren-bc.jp/

＜参　考＞

Ⅰ．東経連ビジネスセンターの概要（平成 23 年４月設立）

１．目的

東北７県の産学官＋金融が総力をあげて、“Innovation for Growth”をスローガンに東アジアの技術・生産開発拠点の形成を見据えつつ、大震災からの復興等の支援を通して、東北の国際競争力強化及び雇用の創出を図る。

２．活動期間

５年間（平成 23 年４月～平成 28 年３月）

３．組織形態

東北７県の産業支援機関、大学等研究機関、大手企業等を会員とする任意団体

４．活動経費

年間９千万円程度

５．事務局所在地

東経連事務局内（宮城県仙台市）

６．主な事業内容

（１）マーケティング・知的財産事業化支援事業

（２）産学連携・アライアンス支援事業

（３）グローバル・ビジネス支援事業

（４）ビジネス講座事業

以　上